

特別公開

稲吉老松神社菅公縁起絵展



稲吉で守られてきた掛軸を紐解き、
色彩豊かな縁起絵の世界をお披露目いたします。

令和6年2月6日(火)
~3月17日(日)

九州歴史資料館 第1展示室(近世コーナー)

(〒838-0106 福岡県小郡市三沢5208-3)

開館時間:9時30分~16時30分(入場は16時00分まで)

休館日:月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)

観覧料:一般210円 大学生・高校生150円

(満65歳以上・中学生以下無料)

《記念講演会》 2月25日(日) 13時30分~15時30分
講師:味酒安則さん(太宰府天満宮前権宮司)
会場:小郡市総合保険福祉センターあすてらす
(詳細はチラシ裏面をご覧ください)

《展示解説》 ① 2月12日(月祝) 10時30分~11時30分
② 3月2日(土) 14時00分~15時00分

主催:小郡市教育委員会

共催:九州歴史資料館、稲吉老松神社天神信仰資料保存会

お問合せ:小郡市埋蔵文化財調査センター(古代体験館おごおり)

〒838-0106 福岡県小郡市三沢5147-9

TEL 0942-75-7555 FAX 0942-75-2777

会場(九州歴史資料館)へのアクセス:

【西鉄電車】天神大牟田線 三国が丘駅より約700m

【JR】鹿児島本線
原田駅より
タクシーで
約10分



今から8年前、
代々区長が持ち回りで受け継いできた箆笥の中から
「地域の宝物」が見つかりました。



「稲吉老松神社菅公縁起絵」とは

2016年4月、小郡市稲吉区の区長が代々受け継ぐ箆笥から発見された掛軸で、菅原道真（菅公、天神とも）の生涯と死後の活躍が色鮮やかに描かれています。そのような内容のものは「天神縁起」といい、そのうち掛軸形態のものは「縁起絵」と呼ばれます。

「天神縁起絵」としては、福岡県下で3件目の発見でした。

稲吉区の掛軸は江戸時代末期から明治時代にかけて制作されたもので、前編「菅原道真公一代の伝記」、後編「天満大自在天神としての靈験・利生譚」の2幅にわたって描かれています。令和元年には掛軸が保管されていた木箱や、一緒に見つかった巻物などと共に、「稲吉老松神社天神信仰資料」として市指定有形文化財（歴史）となりました。

記念講演会

日時：令和6年2月25日（日）13時30分～15時30分

講師：味酒安則さん（太宰府天満宮前権宮司）

演題：「菅公縁起絵の世界」（仮）

会場：小郡市総合保健福祉センターあすてらす 多目的ホール
（〒838-0126 福岡県小郡市二森1167-1）

参加費：無料

定員：60名（先着順）

申込み：2月1日より電話・ファクス・専用フォームにて

